



計画的で充実した夏休みに

「神様がみんなに平等に与えてくれたもの」とは？

いよいよ、明日から夏休みとなります。夏休みを迎えるに当たり、生徒の皆さんは、しっかりと目標を定め、それを実現させるための計画を立てたと思います。大事なことは、その計画を、どれだけ忠実に実行できるかです。そのことにかかわって、ホンダの創業者である本田宗一郎の言葉を紹介します。

彼は、明治39(1906)年生まれです。当時は、多くの家庭が子だくさんで貧して生活が苦しく、学校に行きたくても行けず、欲しい物があっても、我慢しなければならない時代でした。宗一郎も、15歳で自動車修理工場に奉公に出て、子守りと掃除ばかりで、苦勞の連続だったそうです。そんな時代に育った彼が、『神様がみんなに平等に与えてくれたものが一つある』と言っています。それは何だと思いませんか？

答えは、『時間』です。彼は、『時間をうまく利用した人が世の中の成功者である』と言っています。また、『誰もが、時間など無限にあるかのように振る舞っているが、時間こそ限りある資源である』という言葉もあります。皆さんは、一日のうち、どれくらいの時間を、自分の思いどおりに過ごせていますか？

夏休みは、普段よりも、たくさんの時間が取れると思います。皆さんが、その時間を有効に使い、計画したことをきちんと実行し、充実した夏休みを送られることを期待しています。

福祉講話・職業講話実施

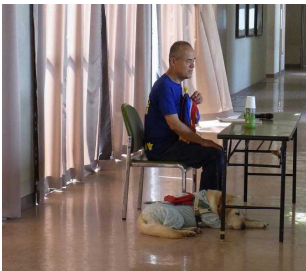
6月20日の富竹オープンスクールの中で、外部講師を招いた福祉講話と職業講話を実施しました。

1年生の福祉講話では、盲導犬オーブを連れた、視覚障害がある市瀬實さんに、「生活面で大変なことは？」などの質問をし、それらに答えていただきました。また、事前にアイマスク体験もしました。

2年生の職業講話では、クラスごとに3人の弁護士の皆さんをお招きし、模擬裁判を行いながら、職業としての弁護士を体験しながら学びました。

どちらも、『本物から学ぶ』という点で、大変意義ある実践となりました。

質問に答える市瀬さんとオーブ



1年生感想
「目が見えなくても楽しいことがたくさんある」という言葉がすごく心に残りました。

2年生感想
僕は弁護士を含めた裁判に関する仕事に興味をもち、「弁護士」という職業が身近になりました。



模擬裁判をする生徒

ネットに潜む危険性を再確認

今や、中学生のおよそ5割がスマートホンや携帯電話を持っている状況です。これからの社会では、インターネットなどの活用能力は必須であり、情報機器の利用は避けられないものです。

そうした社会で生きていく生徒にとって、スマートホンなどの利用における危険性についての正しい知識と対処法を身につけることが大変重要となります。

そのため、学校では、7月7日(火)に、「携帯端末の利用の光と影」と題して全校生徒を対象に、山梨県甲府警察署生活安全課少年係スクールサポーターの中田一男さんに講演をしていただきました。

講師の中田さんには、サプリへの対応、パスワード管理、トラブルの回避、LINEの危険性など多岐にわたり、お話をしていただきました。また、危険な状況に陥った実例も、いくつか紹介されました。生徒たちは、危険性を再確認し、今後スマートホンなどを利用する際には、十分注意してくれることと思います。ご家庭でも、関心をもっていただき、安全で正しい活用についてご指導くださるよう、お願いいたします。



市内特別支援教育林間学校

わかたけ学級の2名は、7月2日(木)・3日(金)の2日間にわたり、愛宕山少年自然の家で行われた林間学校に参加し、市内中学校11校の特別支援学級の生徒と生活をともにしました。

1日目は、結団式、^{まがたま}県立博物館の展示見学や勾玉づくりなどを行いました。夜のキャンドルサービスでは、各校が趣向を凝らした発表を行いました。本校の生徒は、コインなどを使い、4種類のマジックを披露し、盛んな拍手を受けていました。2日目は、雨天のため、予定の野外炊事に変わって、ペーパークラフトなどを行いました。

この林間学校を通して、他校の生徒とも仲良くなり、楽しく充実した2日間となりました。



マジックを披露する生徒

第1回 朝の交通安全指導

7月8日(水)~10日(金)に、保護者の皆様と本校職員による交通安全指導の第1回目が行われました。雨模様の天候の中、ご協力くださった保護者の皆様、



朝の忙しい時間帯に、ありがとうございました。

この指導は、平成5年度に始まり、今年で23年目を迎えます。生徒に交通ルールやマナーを定着させることを第一の目的としていますが、朝のあいさつや身だしなみの指導も含めています。

毎朝の教職員の登校指導とは違った目で見、声かけをしていただくことで、生徒も気持ちよく登校できたのではないかと思います。本年度も今後、あと4回の実施を予定しています。

県新記録で全国大会出場!

7月11日(土)に県中学校水泳競技大会、県中学校通信陸上競技大会が行われ、水泳50m・100m自由形の2種目で依田和樹君が優勝し、全国大会出場を決めました。特に、50m自由形では、県中学校新記録を樹立しました。また、個人メドレーの中田充咲さん、平泳ぎの萩原美聖さんも上位に入賞し、関東大会出場が決まりました。さらに、陸上400mでは、古屋大樹君が自己ベストを出し、3位に入賞しました。

その他夏休み中に、本校の生徒が下記の大会に参加します。活躍を祈って、応援をお願いいたします。

*山梨県中学校夏季総合体育大会

7月25日(土)バレー、テニス男女団体、水泳
26日(日)バスケット女子、テニス男女個人
27日(月)卓球男子
29日(水)陸上 ※バレー、バスケは初戦を掲載

*山梨県吹奏楽コンクール 8月1日(土)

*関東中学生テニス選手権大会 8月1日(土) 東京

*NHK学校音楽コンクール県大会 8月6日(木)

第2回PTA研修会開催

6月27日(土)に、PTA研修部主催の第2回研修会「ハンドメイド教室」が開催されました。5月の第1回研修会「陶芸教室」に続き行われたもので、堤朋子さんを講師として、トートバッグを作成しました。

参加された保護者の皆さんは、生地や持ち手の選択に悩んだり、縫い方の工夫をしたりしながら、それぞれが個性的な作品を仕上げました。

なお、今回の作品は、前回の陶芸作品と共に富竹祭の「PTA作品展示の部屋」に出品されます。どうぞ、お楽しみに。



作成したトートバッグを掲げる参加者の皆さん



7月・8月の行事予定

7月

20日(月)夏季休業日 ~8月26日

25日(土)県中学校総合体育大会 ~30日

8月

3日(月)創立30周年記念事業実行委員会

7日(金)甲教協(部会研究会・全体集会)

18日(火)校内研究会

19日(水)職員会議

20日(木)甲教協、富竹中学校区小中連携会議

26日(水)サマーテスト

27日(木)第2学期始業式、学年集会、学級活動

28日(金)給食開始、復習確認テスト(1・2年)

31日(月)生徒会評議会・委員会